

令和2年度「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」強調月間における特色ある取組

市町村名（ 鹿屋市 ）

<p>事業名</p>	<p>鹿屋寺子屋 「東サンサン塾・寿北ランラン塾」 合同体験学習in大隅青少年自然の家</p>	<p>実施 時期</p>	<p>令和2年11月28日(土)</p>
<p>趣旨又は目的</p>	<p>大隅青少年自然の家での体験活動をとおして、二つの塾の交流を深めたり、共同生活のマナーを学んだりする。 併せて、大隅の自然(食を含む)に触れ、郷土を知る機会とする。</p>		
<p>参加者</p>	<p>○ 東サンサン塾生(寿小学校1年生～6年生) 17人 ○ 寿北ランラン塾生(寿北小学校1年生～3年生) 8人 ○ 指導者(塾の講師2名 東地区学習センター職員1名) 3人 計28人</p>		
<p>活動概要</p>	<p>1 日時 令和2年11月28日(土) 8時30分～14時30分 2 場所 国立大隅青少年自然の家(おおすみくん家) 3 概要</p> <p>① 入所式(室内) ・ 自然の家の歓迎の挨拶の中で、3つの「あ」(あいさつ・あんぜん・あとかたづけ)の指導があり、共同生活の基本を学ぶ機会となった。</p> <p>② 交流活動Ⅰ(室内) ・ アイスブレイクでゲームを行い、二つの団体の垣根を取り払う契機となった。 ・ KYT(危険予知トレーニング)を実施し、危険予知の感性を高めたり、自主・自立の精神を養ったりした。</p> <p>③ 交流活動Ⅱ(野外) ・ 「グリーンアドベンチャー」を実施し、高隈の自然に接する機会となった。 ・ 班長を中心に、皆で意見を出し合ったり、自分たちで判断したりして行動する機会となった。</p> <p>④ 昼食(レストラン) ・ 地産地消の献立で、地域の食材の豊かさを知る機会となった。 ・ 食事のマナーを体得する機会となった。</p> <p>⑤ 退所式(室内) ・ 3つの「あ」に関する指導者のまとめ・指導をとおして、今後の生活での実践課題が明らかになった。</p>		
<p>活動写真 [説明]</p>	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>入所式・活動I(3つの[あ])</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>活動II(活動計画の作成)</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>活動II(いざ、森の中へ)</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>活動II(図鑑の活用)</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>昼食(地産地消・マナー)</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>退所式(講師のまとめ)</p> </div> </div>		